



肝付町議会議長 益山 二郎

町民の皆様、新年あけましておめでとうございませす。令和3年の輝かしい幕開けをご家族お揃いでお迎えることとお慶び申し上げます。

私ども肝付町議会議員は、平成30年の改選以来2年8ヶ月の間、町民の福祉向上と町勢発展のため活動して参りました。本会議での議案審議は勿論、3つの常任委員会において調査研究を積み重ね、皆様の付託に応えるべく取り組んでいくところとです。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症が日本のみならず全世界に蔓延し、多くの人の命を奪っていきました。コロナ禍の中、日本国民が楽しみにしていた東京オリンピック、鹿児島県民が待っていた鹿児島国体

は、延期せざるを得ない状況になってしまいました。

肝付町においてもやぶさめ祭りが神事のみ開催、銀河マラソンの中止など影響は計り知れませんでした。しかし、昨年末に開発されたワクチンにより新型コロナウイルス感染症も終息に向かうものと確信する次第です。町議会としても新型コロナウイルス感染症対策特別委員会を設置し、注視しているところです。

農業部門に目を移しますと牛については、一時期の低迷を脱して高値取引で推移しているようですが心配されるのは、昨年から日本各地で発生している鳥インフルエンザに流行の兆しがあることです。あらゆる手段を使って持ち込ませないことが重要と考えます。ま

た、鹿児島県の主要農作物と言つていい甘藷の基腐病が本町でも発生し多大な被害を出しています。町議会でも産業・福祉委員会において重要な調査事項として位置付けているところで

結びに、私ども町議会は常に町民とともに歩み、創造性豊かな政策づくりに努め、町民に信頼される開かれた議会を創っていきたくと考えています。

なお、令和2年3月定例会からYouTubeで議会議の生放送及び録画放送も視聴できますのでご覧ください。



↑ YouTube で議会の様子を視聴できます